

陽成の風



生涯学習＝見つけること

校長 福倉 泰一郎

校庭の桜の木の枝の先についているつぼみも花びらの色がわかるくらい丸く膨らんできました。また、各教室からは、卒業式で歌う曲の歌声も聞こえてくるようになり、学校の一年もいよいよ最終章だなと感じるこの頃になってまいりました。

この一年間も校区合同運動会や秋祭り・夏の美化作業・校区文化祭（学習発表会）・県民週間・高齢者とのグランドゴルフ活動など校区の方々と共に活動したり、見守ったりしていただいたおかげさまで子どもたちは、事故・事件に会うことなく元気に過ごすことができ、感謝の気持ちでいっぱいでございます。

卒業の時期を迎え、「学校で学ぶ時期は、長い人生の中でいけばわずかな期間であること、生涯学習社会において、学校教育は、生涯学習の一通過点であることや生涯学習に向けた基礎を培う期間だということ」を改めて思います。学校を卒業した後も、やっているすべてのことが学習であることとなります。例えばテレビや新聞で社会情勢を知ること、仕事での技能を高めること、グランドゴルフで体を動かすこと、趣味を实践することなど……。学習というと難しく考えてしまいがちですが、「見つけること」と考えれば、興味を持って楽しんでできるのかもしれない。学生時代は、学問の真理を見つけること、青壮年期は、仕事や家庭の価値を見つけること、熟年期は、生き甲斐を見つけていくことなのかもしれません。そして生涯を通じて流れているのは、自分らしさを見つけていくことなのだろうと思います。

さて、間もなく小学校の教育課程を修了し、今年度は2名の子どもたちが卒業していきます。迫 陽菜子さんと牧迫莉来さんです。最高学年として、今年1年、全校児童の手本となりがんばってくれた子どもたちです。校区の皆様方も時間がとれましたら是非、卒業式にご参加いただき門出を祝ってくださればと思います。



校内持久走大会

2月5日（水）に校内持久走大会がありました。昨年コースを学校近くの川沿いの道に変更し、幼稚園児が300～500m、小学生が600mから1500mを走りました。

当日はとても寒い日でしたが、今年から実施を2月に変更して練習期間が増えたこともあり、寒い冬場に練習を積んだ成果を発揮しようと、子どもたちはそれぞれに自分の目標タイムに向かって精一杯走っていました。

寒い中にもかかわらず多くのお父さんやお母さん、おじいちゃん・おばあちゃんに応援に来て頂きありがとうございました。そのお陰で子どもたちは練習以上の走りができたようです。寒い中の温かいご声援、本当にありがとうございました。



校内意見発表会

2月5日（水）には、校内意見発表会も行いました。これまでふるさと・コミュニケーション科を中心に学習してきた表現力・発表力の発表の場として毎年行っている授業です。1・2年生は自分の誕生や親への感謝を、3・4年生は自分の将来になりたい職業について調べたことについて、5・6年生は小学校生活や家族への思いや経験から学んだことなどについて発表しました。

陽成小学校の子どもたちは、普段から始・終業式での発表、様々な集会活動での感想の発表等、発表の機会が多く、さらに今回の様に事前に準備をしての発表に加え、突然の感想発表等の機会も他校より多いと思います。子どもたちはそれらの機会を通して発表する体験を積み重ね、常に発表の準備をしながら聞く体制を身につけてつあります。当日は、多くの保護者の皆さんにご参観いただき、緊張した中にも生き生きと学習・発表することができました。ご参観いただいた皆さんどうもありがとうございました。



青少年健全育成意見発表大会

2月1日（土）には、市ライオンズクラブ主催の「青少年健全育成意見発表大会」が開催され、6年生の牧迫莉来さんが学校の代表として出場し、「精一杯やること」という演題で発表しました。大勢の出場者、観客の前でも堂々とした立派な発表をしてくれました。



体験入学・入園（入学・入園説明会）

2月4日（火）には、陽成小学校の体験入学があり、4月に入学する山口俊くん、石神心愛さん、町田美有さんが陽成小に来てくれました。校長先生のお話を聞いた後、お母さん方が説明を受けている間、1・2年教室で1・2年生のお兄さん・お姉さんと一緒に楽しく活動しました。はじめは緊張していたようですが、1・2年生の楽しい演出や温かい声かけもあり、3人とも笑顔で帰って行きました。全校児童が3人の新入生の入学を楽しみに待っています。

また、1月28日（火）には、高城中央幼稚園で入園説明会と体験入学が行われ、4月入園予定の子どもたちとお母さん方が参加してくださいました。お母さん方には幼稚園生活の様子等知っていただくために校長先生・清田先生のお話をきいて頂き、子どもたちは在園児たちと一緒に遊んで幼稚園生活を体験しました。最初はなかなか慣れない様子も見られましたが、後半は園児たちに誘われて楽しそうに笑顔で遊んでいました。4月の入園式を園児たちと一緒に楽しみにしています。



半成人式

2月18日（火）には、3・4年生が「半成人式」を行い、4年生



の半成人を祝いました。4年生が高学年への決意を发表或したり保護者への贈り物をしたりしました。また、子どもたちが工夫して作ったお菓子も親子一緒に食べ、お母様方からのメッセージに子どもたちは感動したようでした。笑顔にあふれたとてもすてきな半成人式でした。

きっと子どもたちの心には、成人へ向けての将来への希望がふくらんだのではないのでしょうか。お忙しい中、ご参加くださった保護者の皆様、どうもありがとうございました。

平成中校区学校関係者評価委員の評価

陸摩川内市では、学校運営の改善や地域・保護者に信頼される学校づくり、地域の教育力の活性化を大きな目的として、学校関係者評価委員会が各中学校区に設置され運営されています。私たちの平成中校区でも、各校の校長先生が推薦し市教育委員会が委嘱した15名の方々が、随時各校を訪問し授業や行事などを参観して評価してくださっています。今年度の本校・園の評価については、右にありますのでご覧ください。

3月の行事予定

3月	学校保健委員会 学級PTA
5水	校区子ども会育成協議会保護者会 命を大切にすることを育む日 教育相談 育友会保護者会 安全点検 ALT来校日
6木	貯金日 漢字検定 卒業式練習
7金	お別れ遠足 平成中校区あいさつデー
12水	卒業式練習 育友会総会
13木	卒業式予行 平成中卒業式
14金	移動図書(返却) 卒業式練習 クラブ見学
18火	全校給食(幼小) 卒業式練習
19水	第4回高城中央幼稚園卒園式・修了式 卒業式練習 クラブ活動
20木	卒業式準備
21金	春分の日
24月	第67回卒業式
25火	修了式 大掃除 職員会議
27木	育友会新旧役員会 校区送別会
28金	辞任式 平成中辞任式・PTA送別会

平成25年度 学校関係者評価結果					
番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価	学校関係者評価委員による評価(集約)	主な意見
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	評定(数値平均) 段階人数 平均 A 4 B 2 3.7 C 0 D 0	評定(数値平均) 段階人数 平均 A 9 B 6 3.6 C 0 D 0	校長先生から機会あるごとに分かりやすく方針に沿った話を聞いている。あらゆる機会を捉え良く伝えられている。特に学校教育目標の具現化に向けた取組がされているように思う。情報発信がよくなされている。学校便りで分かる。
2	(1)	望ましい子どもの姿(学力・体力・知力)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階人数 平均 A 0 B 6 3.0 C 0 D 0	段階人数 平均 A 1 B 14 3.1 C 0 D 0	可能なところで設定しそれに向けた取組・努力が大切である。はんやや一輪車について良く取組まれているように思いますが、数値でなくても目に見えやすい、複式学級で困難な面もあろうが、可能なところから設定し欲しい。1年生が1人で、1・2年の複式指導や授業が難しいのではと思う。
3	(2)	子どもたちは、楽しく生きて学校生活をおくっている。	段階人数 平均 A 6 B 0 4.0 C 0 D 0	段階人数 平均 A 12 B 2 3.9 C 0 D 0	毎日、大きな声をするなど、元気に生活することができている。はんやや大会や仲間と目標に向かって一生懸命頑張っている姿が見られる。
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階人数 平均 A 4 B 2 3.7 C 0 D 0	段階人数 平均 A 9 B 5 3.6 C 0 D 0	1月の心の教育推進委員会をはじめ、児童と担任の教育相談を行い、早急な把握と全体での解決に努めている。明るい雰囲気であるし、今後も継続した取組をお願いする。複式学級で縦割り横割りとなつたことで自然とよくなるとは思いますが、全職員で取り組んでいる様子が見える。
5	(3)	子どもたちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階人数 平均 A 2 B 3 3.2 C 1 D 0	段階人数 平均 A 5 B 9 3.4 C 0 D 0	立哨等も管理者だけでなく、全体で実施することで意識向上が図られると思います。体育館への移動等良く指導されている。
6	(4)	教職員は、子どもや保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階人数 平均 A 1 B 5 3.2 C 0 D 0	段階人数 平均 A 3 B 10 3.2 C 0 D 0	お互いが声かけをすることで関係強化がより上がるのではないのでしょうか。地域行事への参加状況はどうだろうか。信頼関係は積極的な参加により築かれるのでは。
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかまれている。	段階人数 平均 A 1 B 5 3.2 C 0 D 0	段階人数 平均 A 7 B 7 3.5 C 0 D 0	担当の方に感謝します。また、職員全体で取り組んでいる姿がほいほいです。夏の花がまだまだ良く管理されており素晴らしい。ただ教員一体となった取組こそ教育的意義があるのでは。中庭の花がきれいである。空き教室、手の届かないところもあるように思われ、校舎は大きいには少ないインデックスです。緑化計画が良く立てられ、サルスベリアの花がきれいでした。花は咲いていなかったが、苗作りに取り組んでいた。
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階人数 平均 A 4 B 2 3.7 C 0 D 0	段階人数 平均 A 5 B 9 3.4 C 0 D 0	ガラス戸が強化硝子でないので安全上問題があるのでは。空き教室等の整理・活用に工夫が必要である。
9	(7)	子どもたちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階人数 平均 A 0 B 5 2.8 C 1 D 0	段階人数 平均 A 3 B 11 3.2 C 0 D 0	学校便り等で周知されていると思います。個人が特定されるのは良くないが、当初の数値目標に基づく結果としてある程度知らせても良いかと思う。
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階人数 平均 A 3 B 3 3.5 C 0 D 0	段階人数 平均 A 9 B 5 3.6 C 0 D 0	地域も協力する体制があるので申し出てください。育友会、陽春会等の積極的な協力・支援がみられる。高齢者との各種交流等よくなされている。学校行事に積極的
番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)	学校関係者評価委員による評価(集約)	主な意見
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践されている。	段階人数 平均 A 0 B 6 3.0 C 0 D 0	段階人数 平均 A 4 B 11 3.3 C 0 D 0	中学校を中心としてそれぞれの教育段階で積極的に取り組まれている。学校便りで分かる。
12	(6)	陸摩川内元氣塾は、子どもたちに夢や元気を与えてくれている。	段階人数 平均 A 5 B 1 3.8 C 0 D 0	段階人数 平均 A 9 B 6 3.6 C 0 D 0	元氣塾の主旨が理解されている。児童にとって適切な講師選定になっている。学校便りで分かる。
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階人数 平均 A 1 B 5 3.2 C 0 D 0	段階人数 平均 A 3 B 11 3.2 C 0 D 0	「英語活動は楽しい」という活動を見非進めて頂きたい。中学校英語との違いを明確にして、複式学級の特質を生かした授業形態のさらなる工夫を。

「学校関係者評価委員 評価結果」

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価	学校関係者評価委員による評価(集約)	主な意見
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階人数 平均 A 3 B 2 3.6 C 0 D 0	段階人数 平均 A 7 B 8 3.5 C 0 D 0	今年度から、保護者向けの週報に加え地域に向けた園便りを出している。園便りで大変良く伝えられている。園便りで地域にも情報発信しているのは素晴らしい。園だよりで分かる。
2	(1)	望ましい子どもの姿(学力・体力・知力)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階人数 平均 A 1 B 4 3.2 C 0 D 0	段階人数 平均 A 2 B 13 3.1 C 0 D 0	明確な数値目標の設定は難しいが、望ましい姿を設定し努力している。望ましい姿を設定し取り組を進めることが大切だと思う。数値目標は難しい面もあると思うが、到達目標等の設定はどうだろうか。
3	(2)	子どもたちは、楽しく生きて学校生活をおくっている。	段階人数 平均 A 5 B 0 4.0 C 0 D 0	段階人数 平均 A 11 B 3 3.8 C 0 D 0	園児たちは、毎日元気に登園し、楽しく園生活を送っている。随所に生き生きした姿が見られる。皆楽しく活動している。給食が楽しそうでした。園児の元気で明るい顔が嬉しいです。
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階人数 平均 A 5 B 0 4.0 C 0 D 0	段階人数 平均 A 6 B 8 3.4 C 0 D 0	常に園児たちの様子を観察し、早期対応を心がけている。
5	(3)	子どもたちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階人数 平均 A 4 B 1 3.8 C 0 D 0	段階人数 平均 A 5 B 10 3.3 C 0 D 0	保護者とも連携し、安全な通園を行っている。
6	(4)	教職員は、子どもや保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階人数 平均 A 3 B 2 3.6 C 0 D 0	段階人数 平均 A 6 B 8 3.4 C 0 D 0	課外の保護者との連携・相談なども行っている。地域行事にもできる限り参加している。
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかまれている。	段階人数 平均 A 3 B 2 3.6 C 0 D 0	段階人数 平均 A 6 B 9 3.4 C 0 D 0	緑化活動も、積極的にやっている。
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階人数 平均 A 3 B 2 3.6 C 0 D 0	段階人数 平均 A 7 B 7 3.4 C 1 D 0	室内が暗かったです。照明より太陽の光を入れる為天窓を付けてみてはどうでしょうか。園庭の木造椅子がグラグラする。備品や教具等も多く、機能的に良く整頓されていた。
9	(7)	子どもたちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階人数 平均 A 0 B 5 3.0 C 0 D 0	段階人数 平均 A 2 B 12 3.1 C 0 D 0	数値で表せないことも有り、保護者に対する園々の園児の状況は話すのが、全体としての情報は知らせていない。
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階人数 平均 A 3 B 2 3.6 C 0 D 0	段階人数 平均 A 8 B 6 3.6 C 0 D 0	行事への参加等、積極的に協力している。